



八代市立
東陽中学校
学校だより

東陽の旋風

～たくす～

令和8年9月4日（金）
NO. 17
文責：御寄 文男

始業式！ 無事にできました

あの地震からちょうど1ヶ月が経ち、8月28日（金）、無事に学校再開（2学期始業）ができました。みなさんの元気な顔を見て、ほっとひと安心しているところです。

8時30分からの始業式の前に、この地震で犠牲になられた方々へ全員で黙祷を捧げました。その後の式では、いつもと順番を入れ替え、校長に続き、各学年代表と生徒会からそれぞれの立場で力強い言葉がありました。地震を乗り越え、学校再開の一步を踏み出したことを強く実感する発表となりました。

私からは、『この1ヶ月間で、昨日まで「あたりまえ」だと思っていた生活が、決してあたりまえではないということ、そんな毎日が、どれほど幸せて、どれほど「有り難い」ことだったのか、…中略… 2学期は、まずはお互いの絆を大切に、そして生徒会が掲げる「仲間との最高の思い出」を、今日からまた一歩ずつ創っていきましょう』と、話をしたところです。生徒の内心にはまだ不安もあるかと思いますが、これからも職員一同、しっかりと寄り添い支えてまいります。



始業式後は、学校にいるときに地震が起きた場合の避難行動や、避難経路の確認を行いました。過去の地震を思い出したり気分が悪くなったりする生徒の心情にも配慮し、無理のない範囲で進めましたが、誰もが真剣に、最後まで取り組んでくれました。その真摯（しんし）な姿に、今あらためて備えを確認することの大切さを実感させられました。



また、今週から東陽・泉地区では給食も通常どおり提供できるようになり、日常のありがたさと食の大切さを改めて実感しているところです。こうして様々な方に支えられ、無事に学校再開の日を迎えられましたこと、保護者・地域の皆様をはじめ、再建に関わっていただいたすべての方に深く感謝いたします。ありがとうございました。

元気な声が戻ってきました！

9月1日（火）の生徒集会は情報文化委員会の担当です。集会の前に、1学期の「NNB（Nice Next Behavior）プロジェクト」の表彰と、ボランティアガイドの委嘱状を3年生代表生徒に渡されています。

また、熊本地震についての発表もありました。

そして情報文化委員の発表、「～トヨナンデス～」今回の発表はクイズ形式で3つのグループで考えていく、レクリエーションの形での企画でしたので、みんな笑顔でとても和やかな時間が過ぎました。

問題は3択で、出題者と回答者との掛け合いが楽しく、笑いに包まれ、久しぶりにほんわかした気分になりました。

発表してくれたみなさんありがとうございました。

